

事務事業名	チャイルドシート貸与推進事業		所属部局	市民部	単位番号	4010				
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	みんなでまちづくり推進課	課長名	浅利 澄子				
			所属担当	交通安全・防犯担当	担当者名	勝 淳一				
基本政策	I	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	06	安全な環境づくり	事業区分	01	一般	02	01	11	020	04
施策	10	交通安全対策の強化		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~ 年度)			法令根拠	南アルプス市交通安全条例 南アルプス市乳児用チャイルドシート貸与事業実施要綱					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳(26年度 決算見込)						
	1、概要・乳児の保護者に対し、乳児用チャイルドシートを貸与・母子手帳発行時や広報、窓口でのPRを行っている・業者が自宅に配達、使用説明と車両取り付けサービスをする・返却には、市役所への持参か委託業者の個別回収で行っている。2、業務 年度初めに委託契約を行う(産前貸出) 出産予定日1ヶ月前より申請受付→審査→決定通知→配送→出生後再度申請書提出→決定通知→期日満了までに返却(回収) (産後貸出) 申請受付→審査→決定通知→配送→期日満了までに返却(回収)			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				その他委託料	1,350					
						計	1,350			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容	申請に基づきチャイルドシートを貸与する。チラシを配布などして広報活動を行う。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	申請に基づきチャイルドシートを貸与する。チラシを配布などして広報活動を行う。			アチャイルドシート貸与台数	台
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市内在住の乳児の保護者 産前1ヶ月前の妊婦		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア出生者数	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	交通事故時の乳児被害が軽減される シート購入に伴う負担が軽減される		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア対象者における貸与率	%
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	幼児の自動車乗車中の安全と被害の軽減が図られるようになる		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア幼児の交通事故死亡件数	件

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	千円							
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他一般財源	千円	1,366	1,436	1,350	1,944	1,944	1,944	
	事業費計(A)	千円	1,366	1,436	1,350	1,944	1,944	1,944	0
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	500	500	500	500	500	500	
	人件費計(B)	千円	2,276	2,276	2,276	2,276	2,276	2,276	0
	(A)+(B)	千円	3,642	3,712	3,626	4,220	4,220	4,220	0
活動指標	アイウ	台	239.0	234.0	239.0	239.0	239.0		
対象指標	アイウ	人	497.0	549.0	497.0	497.0	497.0		
成果指標	アイウ	%	47.3	44.3	49.0	49.0	49.0		
上位成果指標	アイ	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成12年4月に道路交通法が改正されチャイルドシート着用が義務化された。合併前の旧6町村においても同じ事業が行われていた経過があり、それを継承するがたちで合併当初から本事業は行われている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	・出生者数は減少傾向にある・チャイルドシートの着用義務化また本市の本事業は広く住民に周知、浸透されており、チャイルドシート着用徹底の意識は向上している
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	・幼児用も貸してほしい・貸与ではなく購入補助をしてもらいたい・出産前からかりることができるようになったのでよかった

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	以前は出産後しか申請できなかったが、退院時から使用したいとの要望があり、出産予定日の1ヶ月前から貸与できるようH18年に要綱を改正した。また運用面の改善を図るため低体重で出生した場合の期間延長等の内規をH19年に作成した。H20年度までは各支所で事務を行っていたが、H21年度から機構改革により本庁一括で
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	申請者に対しチャイルドシートの規格の遵守を促し、必要な期間の貸与となるよう努め、委託料の抑制を図った。

事務事業名	チャイルドシート貸与推進事業	所属部	市民部	所属課	みんなでまちづくり推進課
-------	----------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 チャイルドシート着用の徹底を推進することは、交通安全対策の強化に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 出産予定、住民登録に関することは個人情報なので市で関与するのは妥当である。また子育て支援や交通安全対策強化のため市の施策として税金を投入することは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 乳児用、幼児用、児童用のチャイルドシートの中で乳児用シートの貸出を行うことは、市の限りある財源の中で効率よく住民福祉、交通安全対策を行う上で妥当である。使用期間の短い乳児用シートを貸し出すことによって保護者の費用的負担を軽減でき、幼児用、児童用シートの購入を促すことができる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 毎年、出生者数の4割以上の利用率があり、アンケートでもチャイルドシート貸与事業の継続希望が多く、5割以上の方が満足していると考えられる。また借りなかった理由もこの事業を知らなかったのではなくチャイルドシートを既に持っていた又は購入した者
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 シート購入する必要が発生し、保護者の経済負担が増える <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 合併前の旧町村全てが実施し合併後も継続してきた経過があり、市民に広く浸透・定着している。また毎年出生者数の4割以上の利用があり廃止したときの影響は大きい。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 この事業は当初より業者委託により実施されており、効率化されている。また毎年、複数業者から見積り徴し契約しており、契約単価は年々下がってきている。もうこれ以上は大幅には下がらない状態であると思われる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 この事業は当初より業者委託により実施されており、効率化されている。また毎年、複数業者から見積り徴し契約しており、契約単価は年々下がってきている。もうこれ以上は大幅には下がらない状態であると思われる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 母子手帳発行時などにチラシを配布しており、周知は徹底されているので偏りはなく公平・公正である。子育て世代の市民の福祉向上に役立っている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今のところ見直し余地のない状況であるため、当面は現状維持により事業を実施していく

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑩</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑩	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑩																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					